

R5.4月 <着任いたしました 今後ともどうぞよろしくお願いいたします>

歴史ある長小学校長に本年度より着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。令和5年度は、開校百五十周年目となり、様々な記念行事や活動が計画されています。明治六年「養正学校」（正しい心を養ってほしいという願い）と名付けられ誕生した本校は、翌明治七年に「成始学校」（始めの志を成し遂げてほしいという願い）と改名されました。さらに、同年「水哉学校」と改名されました。水哉とは、「原泉は混混として流れてやむことがない」という意であり、四阿山に源を発する神川の清流が、遠い昔から今へ、そして山から大海原へ、やむことがなく流れるように、子どもたちが益々充実発展することを願って改名したと聞いております。この子どもたちへの切なる願いは、校長室の掛け軸や学校前階段下の百周年記念碑等からも感じることができます。

ある日の朝、登校した子どもたちが、「校長先生、飾って！」と手に包まれた十種類以上の野花を届けてくれました。通学路に何気なく咲いていた「美しさ」を逃さず、送り届けてくれた子どもたちの豊かな心に感動しました。道端に咲く健気な「美しさ」に気づき行動に移せる心が、美しいです。心が洗われる思いでした。そんな素直な子どもたちのために、本年度の学校重点目標「自己発揮できる子どもたちの育成」に向かって①学級作り②授業改善③地域と共に歩む④願い実現に向けた児童会活動の四本柱で学校運営に取り組んでまいります。保護者の皆様・地域の皆様には、今後とも今までと変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

長小学校長 西澤直記

